

第 146 回 計測技術委員会議事録

日 時 平成 27 年 4 月 24 日 (金) 14 : 30 ~ 17 : 00

場 所 電気倶楽部 B 会議室

出席者 委員長 福地 (電中研)

委 員 大谷 (日本大)、作田 (日本大)
島岡 (産総研)、古川 (横河電機)

参 加 田辺 (電中研)

幹 事 作本 (日電検)、仲嶋 (福山大)

幹事補佐 小平 (日電検)

資 料

146-1 研究調査運営委員会報告

146-2 平成 27 年度 計測技術委員会活動計画

146-3 平成 27 年度 計測研究会開催予定

146-4 平成 26 年度 計測技術委員会活動状況

146-5-1 電気学会 研究会企画連絡シート (6 月開催分)

146-5-2 電気学会 研究会企画連絡シート (7 月開催分)

146-6 テラヘルツ波を用いた非破壊検査技術調査専門委員会設置趣意書

146-7 A 部門大会における技術委員会ポスター紹介について

146-8 共通英文論文誌に掲載する Review Paper の企画案募集について

146-9 電気学会 A 部門誌 記事提案用紙

146-10 スマートグリッドにおける計量トレーサビリティ調査専門委員会活動方針及び報告書

146-11 計測技術委員会 見学会候補

議 事

1. 議事録の確認

- ・異議なく承認された。

2. 運営委員会報告

福地委員長より資料 146-1 に基づき、運営委員会 (3 月 12 日開催分) の報告があった。

- ・部門の活性化のために、技術委員会の活動が見えるような方策をとっていく方針が伝えられた。
- ・フォーラムの資料の扱いについて議論された。
- ・調査専門委員会の解散及び設置についての報告があった。
- ・次回の運営委員会は 5 月 22 日である。

3. 平成 27 年度 計測技術委員会活動計画及び平成 27 年度 計測研究会開催予定

作本幹事より資料 146-2 及び資料 146-3 に基づき、平成 27 年度 計測技術委員会活動計画及び平成 27 年度 計測研究会開催予定について説明があった。

- ・10 月に見学会を予定している。
- ・全国大会は平成 28 年 3 月に東北大学で開催される。
- ・5 月の計測研究会は中止となった。
- ・6 月の計測研究会について、現時点では 4 件の申し込みがある。
- ・7 月に開催予定の計測研究会については募集中である。

4. 平成 26 年度 計測技術委員会活動状況

作本幹事より資料 146-4 に基づき、平成 26 年度 計測技術委員会活動状況について説明があった。

- ・スマートグリッドにおける計量トレーサビリティ調査専門委員会が終了した。現在、技術報告を作成中である。
- ・11月19日に産総研九州センターにおいて見学会が実施された。

5. 研究会企画連絡シートについて

作本幹事より資料 146-5-1 及び資料 146-5-2 に基づき、電気学会研究会企画連絡シートについて説明があった。

- ・現在、企画されている研究会は資料のとおりである。

6. 調査専門委員会の設置について

福地委員長より資料 146-6 に基づき、テラヘルツ波を用いた非破壊検査技術調査専門委員会について説明があった。

- ・非会員が多いとの指摘を受けた。
- ・公募様式について、若干の修正後、運営委員会で承認された。
- ・4月28日に第1回の委員会が開催される予定である。

7. A 部門大会における技術委員会ポスター紹介について

福地委員長より資料 146-7 に基づき、A 部門大会における技術委員会のポスターについて説明があった。

- ・例年、優秀論文発表賞及び部門賞の受賞者にポスターの記事の作成を依頼していることから、本年についても同様とする。

8. 共通英文論文誌に掲載する Review Paper の企画案募集について

福地委員長より資料 146-8 及び資料 146-9 に基づき、共通英文論文誌に掲載する Review Paper の企画について説明があった。

- ・英文誌にレビュー論文を出してほしいとの依頼があった。
- ・インパクトファクタが上がるような著名人をお願いしたいとのことである。
- ・著者については、電気学会の会員である必要はない。
- ・1回限りではなく、各部門の持ち回りとなる。

9. スマートグリッドにおける計量トレーサビリティ調査専門委員会活動方針及び報告書について

福地委員長より資料 146-10 に基づき、スマートグリッドにおける計量トレーサビリティ調査専門委員会の活動方針及び報告書について説明があった。

- ・内容については資料のとおりである。

10. 見学会について

作本幹事より資料 146-11 に基づき、今年度の計測技術委員会の見学会について説明があった。

- ・見学会は計測技術委員会内部での開催予定とする。
- ・見学場所について、次回の委員会で決めたい。

1 1. その他

- IEEE IM-09 について、Chapter は Section の下に作るということなので、現在の Japan Council から Section へ移行する。
- Section へ移行した場合、総会を開くことになる。
- 学生研究発表会については、報告する必要がある。

次回予定

日 時 平成 27 年 8 月 7 日 (金) 14:00 ~ 17:00

場 所 未定